

宮城教育大学構内のクモ類

島野智之*・馬場友希**・池田博明***・田中一裕****

Spiders of Miyagi University of Education, Miyagi Pref., Northeastern Japan

Satoshi SHIMANO, Yuki G. BABA, Hiroyoshi IKEDA and Kazuhiro TANAKA

要旨 : 宮城教育大学構内および宮城学院女子大学構内にて、クモ類の調査を行った。天候に恵まれなかったものの15科35属49種が採集された。ヒメカラスハエトリが東北地域初記録、イエユウレイグモ、スジアカハシリグモ、ギボシヒメグモ、キンヨウグモの4種は宮城県初記録であった。

Abstract : The spider fauna of Miyagi University of Education and Miyagi Gakuin Women's University was surveyed. Fifteen families, thirty-five genera, and forty-nine species were recorded. One of these species, *Rhene albigera* (C.L. KOCH, 1848) is newly recorded from Tohoku region. Moreover, the following four species, *Pholcus phalangioides* (FUSSLIN, 1775), *Dolomedes silvicola* TANIKAWA and MIYASHITA, 2008, *Chikunia albipes* (S.SAITO, 1935), and *Menosira ornata* TIKUNI, 1955 are newly recorded from Miyagi prefecture.

キーワード : クモ綱、鋏角亜門、宮城教育大学、宮城学院女子大学

1. はじめに

これまで青葉山、およびそこに位置する宮城教育大学における生物相調査としては、昆虫綱ではトンボ目(伊沢ほか, 2002)や、チョウ目(溝田ほか, 2007)が報告されている。また、大型土壌動物相(八巻・丹羽, 2004)では、陸生の等脚目(甲殻亜門)についても詳細な報告がなされている。南谷ほか(2007)は、宮城教育大学構内から2種の未記載種をみだし、アオキミミズ *Pheretima aokii* ISHIZUKA, 1999を東北地方初記録として報告した。

2009年8月22～23日に宮城学院女子大学で、第41回日本蜘蛛学会仙台大会が開催された。これに先立って、2009年8月21日に、宮城教育大学でクモ類の観察会として大学構内で多数のクモ類が採集された。これまでに仙台市・青葉山に位置する宮城教育大学構内のクモ類に関する報告は行われておらず、著者らは、宮城教育大学及び青葉山の生物相の調査を補完

することを目的に、上記観察会で採集された情報をここに報告する。

2. 調査地と調査方法

観察会は、2009年8月21日に、宮城教育大学構内の外国人宿舎からの尾根沿いから8号館の北西斜面にいたるルートを歩き、森林内でクモ類の採集を行った。中心となる採集地は、南谷ほか(2007)で調査された場所であり、高木層にコナラが優占した落葉広葉樹林である。観察会の天候は小雨、15:30から参加者約20名で行い、17:00頃終了した。

これ以外に、観察会参加者の有志により採集がおこなわれ、また、学会大会会場となった宮城学院女子大学でも採集が行われた。下記に示す4地点で、採集方法は、いずれもハンドソーティングである。また、著者のうち池田と馬場は、この採集会の講師であった。

* 宮城教育大学附属環境教育実践研究センター, ** 農業環境技術研究所・農業環境インベントリーセンター,

*** 日本ハエトリグモ研究センター, **** 宮城学院女子大学・一般教育科

- St. 1 : 宮城教育大学 (仙台市青葉区荒巻字青葉 149),
グラウンド南側の石垣上の林縁部 (目撃のみ)
(38° 15' 37.86"N, 140° 49' 51.23"E, altitude
158 m), 採集日 2009 年 8 月 21 日
- St. 2 : 宮城教育大学、東側の伐木の積み上げられた場
所周辺 (目撃のみ) (38° 15' 36.75"N, 140°
49' 53.69"E, altitude 160 m), 採集日 2009 年
8 月 21 日
- St. 3 : 宮城教育大学、8 号館の北西斜面・合同観察会
(38° 15' 36.63"N, 140° 49' 42.92"E, altitude
154 m), 採集日 2009 年 8 月 21 日
- St. 4 : 宮城学院女子大学 (宮城県仙台市青葉区桜ヶ丘
9-1-1) 構内緑地帯 (38° 18' 28.59"N, 140°
51' 13.48"E, altitude 68 m), 採集日 2009 年
8 月 22-23 日

3. 結果と考察

今回の調査では 15 科 35 属 49 種が採集された。宮城県既記録クモリスト (新海ほか, 2008) によると、ヒメカラスハエトリ *Rhene albigera* (C.L. KOCH, 1848) は東北地域初記録であった。イエユウレイグモ *Pholcus phalangioides* (FUSSLIN, 1775)、スジアカハシリグモ *Dolomedes silvicola* TANIKAWA and MIYASHITA, 2008、ギボシヒメグモ *Chikunia albipes* (S.SAITO, 1935)、キンヨウグモ *Menosira ornata* TIKUNI, 1955 は宮城県初記録であった。南方系のオオトリノフンダマシ *Cyrtarachne inaequalis* THORELL, 1895 も確認された。

新海ほか (2008) の記録によると、ヒメカラスハエトリは、東京都・千葉県以南でしか記録されていない。新海ほか (2008) は、学名の未確定種は取り上げないという編集方針であったため、「ヒメカラスハエトリ *Rhene* sp.」の記録は、県別クモ類分布図には散発的にしか取り上げられていない。特筆すべきは、既に東北地方の記録として、秋田県で *Rhene* sp. が記録されていることである。この個体はヒメカラスハエトリ *R. albigera* であると考えられている (福島, 1997) 。このため、今回の記録は、本種の学名確定後の東北地域での初の記録となる。なお、北海道からはカラスハエトリ *Rhene* 属は記録されていない (松田, 1997) こ

とを付記しておく。

採集会当日は、天候不順であったため、今後の詳細な調査によって、本調査地からさらに多くの種が採集される可能性が高い。

宮城教育大学 (St. 1-3)、および宮城学院女子大学 (St. 4) で採集されたクモ類の種名一覧

種名の後に採集地と採集同定者名を示した。クモは卵、幼虫、若虫、成虫という生活史を持つ。出現種の一覧において、表記は特に「雄」、「雌」と書いた場合には成虫をさす。また、幼虫期と若虫期 (成熟直前のステージとしての亜成体を含む) をあわせて幼生とよぶことがあるが、採集されたものは若虫期であるため「若虫」と記した。コメントなどは、種名の後に付記した。種名一覧でもちいた分類体系は、小野 (2009) にしたがった。

* 一部の和名は旧来からの和名を採用した (池田, 2010)。しかし括弧内に小野 (2009) に掲載された和名を示した。

ジグモ科 Atypidae

ジグモ

Atypus karschii DÖNITZ, 1887

St.3 木野田みはる

ユウレイグモ科 Pholcidae

イエユウレイグモ

Pholcus phalangioides (FUSSLIN, 1775)

St.3 (雄) 馬場友希・貞元己良

ウズグモ科 Uloboridae

マネキグモ

Miagrammopes orientalis BÖSENBERG and STRAND, 1906

St.3 (若虫) 馬場友希

カタハリウズグモ

Octonoba sybotides (BÖSENBERG and STRAND, 1906)

St.3 (雌) 貞元己良

タナグモ科 Agelenidae

ヤマヤチグモの一種

Tegeocoelotes sp.

(*Tegeocoelotes corasides* ?(BÖSENBERG and STRAND, 1906))

St. 4 (若虫) 貞元己良 (ヤマヤチグモ?
幼体のため不明)

クサグモ

Agelena silvatica OLIGER, 1983

St. 3 (雌)・St. 4 (雌) 貞元己良

キシダグモ科 Pisauridae

イオウイロハシリグモ

Dolomedes sulfreus L. KOCH, 1878

St. 3 (若虫) 藤澤庸助・木野田みはる

スジアカハシリグモ

Dolomedes silvicola TANIKAWA and MIYASHITA, 2008

St. 3 馬場友希

アズマキシダグモ

Pisaura lama BÖSENBERG and STRAND, 1906

St. 3 八幡明彦

サラグモ科 Linyphiidae

アシナガサラグモ

Prolinyphia longipedella (BÖSENBERG and STRAND, 1906)

St. 3 (雄) 藤澤庸助

クスミサラグモ

Neolinyphia fusca OI, 1960

St. 3 (若虫) 藤澤庸助、St.4 (若虫) 貞元己良

アシヨレグモ

Weintrauboa contortipes (KARSCH, 1881)

St. 3 (若虫 (雄)) 貞元己良

ヒメグモ科 Theridiidae

ギボシヒメグモ

Chikunia albipes (S. SAITO, 1935)

St. 3 (雌) 貞元己良、St.4 (若虫) 貞元己良

オオヒメグモ

Parasteatoda tepidariorum (C.L. KOCH, 1841)

St. 3 (雌) 木野田みはる・藤澤庸助・馬場友希・
貞元己良

ヒメグモ (=ニホンヒメグモ)*

Parasteatoda japonica (BÖSENBERG and STRAND, 1906)

St. 1 (雌) 藤澤庸助、St. 3 (雌) 貞元己良、

St. 4 (雌) 貞元己良

ヤリグモの一種

Rhomphaea sp.

St. 3 馬場友希

オナガグモ

Ariamnes cylindrogaster SIMON, 1888

St. 3 (若虫) 貞元己良・馬場友希

カニミジングモ

Phycosoma mustelinum (SIMON, 1888)

St. 4 (雌) 貞元己良

ジョロウグモ科 Nephilidae

ジョロウグモ

Nephila clavata L. KOCH, 1878

St. 1 (若虫) 藤澤庸助、St. 2 (若虫) 藤澤庸助、

St. 3 (雄・若虫) 馬場友希・藤澤庸助・貞元
己良

アシナガグモ科 Tetragnathidae

キンヨウグモ

Menosira ornata TIKUNI, 1955

St. 3 (若虫) 木野田みはる、St. 4 貞元己良

コシロカネグモ

Leucauge subblanda BÖSENBERG and STRAND, 1906

St.1 (雌・若虫) 藤澤庸助、St. 2 (雌) 藤澤庸
助、St. 3 (雌) 貞元己良

キララシロカネグモ

Leucauge subgemma BÖSENBERG and STRAND, 1906

St.1 (雌) 藤澤庸助、St. 2 (雌) 藤澤庸助、

St. 3 (雌) 貞元己良

ウロコアシナガグモ

Tetragnatha squamata KARSCH, 1879

St.4 貞元己良

ヤサガタアシナガグモ

Tetragnatha maxillosa THORELL, 1895

St.3 (若虫 (雌)) 貞元己良

コガネグモ科 Araneidae

ナガコガネグモ

Argiope bruennichi (SCOPOLI, 1772)

St. 2 (雄・若虫 (雌)) 藤澤庸助

オオトリノフンダマシ

Cyrtarachne inaequalis THORELL, 1895

St. 3 (雌) 貞元己良

コガタコガネグモ

Argiope minuta KARSCH, 1879

St. 4 (雌) 貞元己良

ゴミグモ

Cyclosa octotuberculata KARSCH, 1879

St. 2 (若虫) 藤澤庸助 (7-8mm のゴミを巣に綴っていた),

St. 3 八幡明彦

ヤマトゴミグモ

Cyclosa japonica BÖSENBERG and STRAND, 1906

St. 3 (若虫) 貞元己良

ヨツデゴミグモ

Cyclosa sedeculata KARSCH, 1879

St. 1 (若虫) 藤澤庸助 (今年孵化分散したての幼体ばかり), St. 3 (若虫) 貞元己良

カラフトオニグモ

Eriophora sachalinensis (S. SAITO, 1934)

St. 4 (若虫) 貞元己良

イエオニグモ

Neoscona nautica (L. KOCH, 1875)

St. 3 (雌) 貞元己良

ワキグロサツマノミダマシ

Neoscona mellottei (SIMON, 1895)

St. 3 (雄) 貞元己良

サツマノミダマシ

Neoscona scylloides (BÖSENBERG and STRAND, 1906)

St. 3 藤澤庸助

コゲチャオニグモ

Neoscona punctigera (DOLESCHALL, 1857)

St. 1 (若虫) 藤澤庸助

オニグモ

Araneus ventricosus (L. KOCH, 1878)

St. 3 (雌) 貞元己良

オニグモ属の一種

Araneus sp. (*Araneus tsurusakii*? TANIKAWA, 2001)

St. 3 (若虫) 木野田みはる (カラオニグモ? 幼体のため不明)

オオクマヤミイロオニグモ

Araneus acuisetus ZHU and SONG, 1994

St. 3 (雌) 貞元己良

イシサワオニグモ

Araneus ishisawai KISHIDA, 1928

St. 3 (若虫) 藤澤庸助・八幡明彦

ワシグモ科 Gnaphosidae

メキリグモ

Gnaphosa kompirensis BÖSENBERG and STRAND, 1906

St. 3 (雄) 馬場友希

カニグモ科 Thomisidae

ワカバグモ

Oxytate striatipes L. KOCH, 1878

St. 3 (若虫) 貞元己良、St. 4 (若虫 (雄)) 貞元己良

ウエムラグモ科 Liocranidae

イタチグモ

Itatsina praticola (BÖSENBERG and STRAND, 1906)

St. 3 馬場友希

ネコグモ科 Corinnidae

コムラウラシマグモ

Otacilia komurai (YAGINUMA, 1952)

St. 3 (若虫 (雌)) 藤澤庸助

ハエトリグモ科 Salticidae

アリグモ

Myrmarachne japonica (KARSCH, 1879)

St. 3 (若虫) 貞元己良

ヤサアリグモ

Myrmarachne inermichelis BÖSENBERG and STRAND, 1906

St. 4 (雌) 貞元己良

ウススジハエトリ

Yaginumaella striatipes (GRUBE, 1861)

St. 3 (若虫) 木野田みはる

マミジロハエトリ

Evarcha albaria (L. KOCH, 1878)

St. 2 (雄) 藤澤庸助

デーニッツハエトリ

Plexippoides doenitzi (KARSCH, 1879)

St. 3 (若虫) 木野田みはる・藤澤庸助

ヒメカラスハエトリ

Rhene albigera (C.L. KOCH, 1848)

St. 4 (雌) 貞元己良

謝辞

本調査は第41回日本蜘蛛学会仙台大会および、観察会に参加された日本蜘蛛学会学会員によって行われた。採集同定者として名前を挙げさせて頂いた方々だけではなく、多くの参加学会員にご協力を頂いた。ここに記して感謝申し上げます。

引用文献

福島彬人, 1997, 秋田県の真正蜘蛛類目録.

Kishidaia, 72: 64-82.

池田博明, 2010, ヒメグモの和名について.

Kishidaia, 97: (印刷中).

伊沢紘生・藤田裕子・小野雄祐, 2002. 金華山と青葉山のトンボ相. 宮城教育大学環境教育研究紀要, 5: 1-9.

松田まゆみ, 1997. 北海道産クモ類目録. 上士幌町ひがし大雪博物館研究報告, 19: 1-46.

南谷幸雄・渡辺弘之・石塚小太郎・島野智之・伊藤雅道・武内伸夫, 2007. 宮城教育大学構内の大型陸生ミミズ相. 宮城教育大学環境教育研究紀要, 10: 53-56.

溝田浩二・遠藤洋次郎・宮川 歩, 2007. 宮城教育大学バタフライガーデンのチョウ類. 宮城教育大学環境教育研究紀要, 10: 33-42.

小野展嗣 編, 2009. 「日本産クモ類」. 東海大学出版, 東京.

新海 明・安藤昭久・谷川明男, 2008. CD 県別クモ類分布図 Ver 2008.

<http://www.asahi-net.or.jp/~dp7a-tnkw/cd/cd.htm>

八巻明香・丹羽 慈, 2004. 青葉山の大型土壌動物相. 宮城教育大学環境教育研究紀要, 7: 39-47.

